第 111 号
2023 年（令和 5 年）
2 月

たけはら 市民と議会

http://www.city.takehara.lg.jp/gikai/

目次

特　集…… 2
議会人事…… 4
採決の結果…… 6
主な議案…… 7
一般質問…… 8
議会のうごき……11

特　集

高齢者と地域をつなぐ！

▲シルバー人材センターのみなさん

… 傍聴の際には「自宅での検温・マスクの持参」をお願いします …

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、議会を傍聴される皆様には、議場への入場前に体温・体調等の申告をいただき、入場時にはマスクの着用、手指のアルコール消毒をお願いすることといたします。傍聴に来られる際には、あらかじめ自宅での検温と、マスクの持参をお願いいたします。

また、傍聴する際には、他の傍聴者と２メートル以上の間隔を空けて着席ください。

感染拡大防止のため、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

特集

村上議員・平井議員が聞く

シルバー人材センター

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図ると共に活力ある地域社会づくりに寄与します！

Q 現在、どのような活動をされていますか。

シルバー人材センターは、高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会を会員に提供し、会員の能力を生かした就業やボランティア活動等の社会参加活動を援助して、会員の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に活動しています。

年間を通して様々な仕事の依頼をいただいていまして、主な仕事内容は、庭木の剪定、道路や畑などの草刈り、公園などの清掃、施設利用者の送迎車両の運転、襖・障子の張替えなど、会員の希望に応じて無理のない範囲で働いてもらっています。

Q 利用状況はどうですか。

会員数は減少傾向にあります。仕事の受注件数は、昨年度は2，589件でした。

	男性	女性
会員数	208人	116人

理事長
柏本（かしもと） 浩明（ひろあき）さん

事務局長
桶本（おけもと） 哲也（てつや）さん

Q 何を大切にされていますか。

会員である高齢者が、働きながら健康を維持し、地域で役に立ちたいという中で、いつまでも生き生きと仕事が出来るよう、会員の健康管理にも注意を払っています。

新型コロナウイルス感染症への感染対策はもちろん、毎年6月～9月は「熱中症対策取組強化期間」と定め、熱中症の予防などの対策を行うとともに、事故の発生予防と安全就業に努めることが出来るよう、安全・適正就業対策を効果的かつ着実に実施するようにしています。

Q 今後、どのようなことを目指していますか。

シルバー人材センターの理念である「自主・自立・共働・共助」を目指し、シルバー事業は地域の重要な役割を担っているという認識を持ち、より一層市民から愛され、信頼されるセンターづくりに努めていきたいと考えています。

Q 竹原市に要望はありますか。

公益目的事業である高齢者が活躍できる環境整備を図り、高齢者にふさわしい地域に密着した仕事を行うことにより、地域社会に貢献していますが、収支相償の原則により、限られた財源の中で運営しており、国や市の補助金に頼らざるを得ない状況にあります。

したがって、竹原市に対して、こうしたセンター事業を推進するために必要な補助金の確保をお願いしているところです。

また、当センターに対する公共からの仕事の発注の確保についても、併せてお願いしています。

議会人事決定

議長
大川　弘雄

ご挨拶

皆様には平素より議会に対して、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年11月の市議会議員の改選後、引き続いて議長に就任いたしました大川弘雄です。

本市は今年、市政施行65周年という節目を迎えます。市議会といたしましても、今田副議長と共に新たな体制の下、竹原市の活性化に繋がる議会活動をし、市民の皆様の負託に応えるべく頑張ってまいる所存でございます。

さて、３年前より続く新型コロナウイルス感染症の影響

総務文教常任委員会

委員長
川本　円

副委員長
山元　経穂

■所管する事項

- ●一般財源
- ●財産管理
- ●情報処理
- ●防災
- ●広域行政
- ●農・林・水産・商工・観光振興
- ●教育
- ●文化・体育振興
- ●水道・下水道

委員

平井　明道

堀越　賢二

大川　弘雄

道法　知江

松本　進

会派名	所属議員名　※印は、代表者
改進会	今田　佳男※
	堀越　賢二
志政会	川本　円※
	山元　経穂
新風会	大川　弘雄※
	下垣内和春
ハピネスTH	村上まゆ子※
	平井　明道
無会派	松本　進（日本共産党）
	宇野　武則
	吉田　基
	道法　知江（公明党）
	高重　洋介
	蕎麦田俊夫

○本市議会では構成員2名以上をもって会派とみなし、一人の場合は無会派となります。

議会運営委員会	
委員長	堀越　賢二
副委員長	下垣内和春
委員	松本　進
委員	宇野　武則
委員	高重　洋介
委員	平井　明道
議長	大川　弘雄
副議長	今田　佳男

○議会運営委員会とは、定例会・臨時会における会期の調整や本会議の日程事項、質問者の順序の調整など議会の運営を円滑にすることを目的として、議会運営の全般について協議、意見調整を図るために設けられる常設の委員会です。

第3回臨時会で

副議長
今田　佳男

は、人々の生活様式を一変させ、物価高騰の波とあわせ、私達の生活に重くのしかかっています。

このような大変厳しい状況ではございますが、私どもは歩みを止めることなく、しっかりとした議論を進め、竹原市を活力と魅力にあふれ、安全で住みやすいまちにするべく、円滑な議会運営に努め、様々な課題に対し、迅速かつ的確な施策を実現できるよう、力を尽くしてまいります。

今後とも議会のさらなる発展と市民福祉の向上に全力で取り組んでまいりますので、市議会に対する皆様の一層のご理解とご協力を心からお願い申しあげます。

民生都市建設常任委員会

委員長
下垣内　和春

副委員長
蕎麦田　俊夫

■所管する事項
- ●市民生活
- ●福祉
- ●環境
- ●保険・医療
- ●人権問題
- ●土木
- ●都市計画
- ●区画整理事業

委員

村上　まゆ子

今田　佳男

高重　洋介

吉田　基

宇野　武則

種　別	定員	議選各種議員・委員
広島中央環境衛生組合議会議員	3	大川弘雄・道法知江・堀越賢二
広島県市町総合事務組合議会議員	1	
広島県後期高齢者医療広域連合議会議員	1	大川弘雄
広島県水道広域連合企業団議会議員	1	大川弘雄
竹原市民生委員推薦会委員	2	山元経穂・下垣内和春
竹原市都市計画審議会委員	2	蕎麦田俊夫・平井明道
竹原市青少年問題協議会委員	2	堀越賢二・村上まゆ子
大久野島活性化協議会委員	1	蕎麦田俊夫

広報広聴委員会	
委員長	村上まゆ子
副委員長	平井　明道
委　員	宇野　武則
委　員	堀越　賢二
委　員	今田　佳男
委　員	蕎麦田俊夫

●令和4年第4回定例会　議案概要・採決結果

令和4年12月13日～令和4年12月23日　○は賛成　×は反対

議案番号	議案名等	議案等の概要	委員会付託	平井	村上	蕎麦田	下垣内	今田	山元	高重	堀越	川本	大川	道法	吉田	宇野	松本	議決結果
議案第 48 号	竹原市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	竹原市教育委員会委員中 西川敏博 委員は、令和５年１月31日をもって任期満了につき、その後任委員を任命しようとするもの（西川敏博氏）	省略	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案同意
議案第 49 号	竹原市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	竹原市教育委員会委員中 竹下純子 委員は、令和５年１月31日をもって任期満了につき、その後任委員を任命しようとするもの（竹下純子氏）	省略	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案同意
議案第 50 号	竹原市公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	竹原市公平委員会委員中 平総一郎 委員は、令和５年１月31日をもって任期満了につき、その後任委員を選任しようとするもの（平総一郎氏）	省略	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案同意
議案第 51 号	竹原市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	竹原市固定資産評価審査委員会委員中 木村健二 委員は、令和５年３月６日をもって任期満了につき、その後任委員を選任しようとするもの（蛭子厚司氏）	省略	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	原案同意
議案第 52 号	行政不服審査会事務の事務委託に関する規約の変更について	個人情報の保護に関する法律の一部が改正され、地方公共団体にも法の規定が適用されることに伴い、行政不服審査会事務の事務委託に関する規約の変更に関し、広島県と協議することについて議会の議決を求めるもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 53 号	広島県市町総合事務組合規約の変更について	広島県水道広域連合企業団が広島県市町総合事務組合に事務の委託をすることに伴い、規約の変更に関し、関係地方公共団体と協議することについて議会の議決を求めるもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議長	○	欠席	×	×	原案可決
議案第 54 号	財産の無償貸付けについて	庁舎移転事業を推進するため、竹原商工会議所事務所をたけはら合同ビルから移転することに伴い、創建ホーム株式会社から市へ寄附される本社建物及び駐車場敷地を、同所の事務所及び駐車場として無償で貸し付けることとするもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	×	×	原案可決
議案第 55 号	財産の無償貸付けについて	庁舎移転事業を推進するため、創建ホーム株式会社が本社建物及び敷地並びに駐車場敷地を市へ寄付し、本社を新築移転することに伴い、新たな本社に隣接する土地を、同社の駐車場として無償で貸し付けることとするもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	○	欠席	×	×	原案可決
議案第 56 号	総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドの指定管理者の指定について	総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドの指定管理者を指定しようとするもの	民生都市建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	×	原案可決
議案第 57 号	竹原市個人情報の保護に関する法律施行条例案	個人情報の保護に関する法律の一部が改正され、地方公共団体にも法の規定が適用されることに伴い、竹原市個人情報保護条例を廃止し、新たに法の施行に必要な事項を定めるもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 58 号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	地方公務員法の一部が改正されたことを踏まえ、職員の定年年齢を国家公務員に準じて引き上げるなど、必要な規定を整備するもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 59 号	竹原市職員の降給に関する条例案	職員の定年年齢を国家公務員に準じて引き上げることに伴い、職員の降給に関し必要な事項を定めるもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 60 号	竹原市職員の高齢者部分休業に関する条例案	高齢期職員の多様な働き方のニーズに対応するため、職員の高齢者部分休業に関し必要な事項を定めるもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 61 号	竹原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	人事院の令和４年８月８日付けの給与改定に関する勧告等を考慮して、職員の給料月額及び勤勉手当の支給割合を改定するもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 62 号	竹原市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	令和４年度竹原市職員の給与改定に合わせ、市議会議員の期末手当の支給割合について改定するもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	×	原案可決
議案第 63 号	竹原市特別職の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	令和４年度竹原市職員の給与改定に合わせ、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合について改定するもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	×	原案可決
議案第 64 号	竹原市手数料条例の一部を改正する条例案	動物の愛護及び管理に関する法律の一部が改正されたことを踏まえ、マイクロチップを装着した犬の登録手数料を徴収しないこととするもの	民生都市建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 65 号	竹原市漁港管理条例の一部を改正する条例案	漁港におけるプレジャーボートの係留保管に係る施設の使用料の徴収開始時期を延長するもの	民生都市建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 66 号	竹原市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案	生活保護法の一部が改正されたことを踏まえ、個人番号の独自利用事務として生活に困窮する外国人に対して行う生活保護法の取扱いに準じた保護に関する事務を追加するなどするもの	民生都市建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 67 号	竹原市パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	令和４年度竹原市職員の給与改定に合わせ、パートタイム会計年度任用職員の期末手当の支給割合について改定するもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 68 号	竹原市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	令和４年度竹原市職員の給与改定に合わせ、フルタイム会計年度任用職員の給料月額及び期末手当の支給割合について改定するもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 69 号	令和４年度竹原市一般会計補正予算（第６号）	歳入歳出それぞれ 160,730 千円を増額補正するもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	退席	原案可決
議案第 70 号	令和４年度竹原市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	歳入歳出それぞれ 933 千円を贈額補正するもの	民生都市建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 71 号	令和４年度竹原市下水道事業会計補正予算（第1号）	収益的収入及び収益的支出それぞれ 3,424 千円を増額補正し、資本的支出 247 千円を増額補正するもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
議案第 72 号	令和４年度竹原市水道事業会計補正予算（第１号）	収益的支出 18,000 千円を増額補正するもの	総務文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決
陳受第4-22号	竹原市立学校適正配置計画（案）について	竹原市議会会議規則第 145 条の規定により陳情を処理するもの	総務文教	委員会審査の結果、継続審査とすることとなりました。														
発議第 4-3 号	竹原市議会の個人情報の保護に関する条例案	個人情報の保護に関する法律等の一部が改正され、議会を除く地方公共団体の機関における個人情報法保護については国の法制度が直接適用されることとなることに伴い、議会における個人情報保護に関する規定を整備するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	欠席	○	○	原案可決

…主な議案…

議案第54号　財産の無償貸付けについて

・内　　容／庁舎移転事業を推進するため、竹原商工会議所事務所をたけはら合同ビルから移転することに伴い、創建ホーム株式会社から市へ寄附される本社建物及び駐車場敷地を新たな事務所及び駐車場として無償で貸し付けるため、議会の議決を求めるもの。

・質　　疑／財産の不動産評価額と貸付けの時期について

・答　　弁／評価は1.35億円で、内訳として土地0.25億円、建物1.1億円とするもので、時期については、年内に仮移転し、それをもって受領とします。

議案第55号　財産の無償貸付けについて

・内　　容／庁舎移転事業を推進するため、創建ホーム株式会社が本社建物及び敷地並びに駐車場敷地を市へ寄付し、本社を新築移転することに伴い、新たな本社に隣接する財産を同社の駐車場として無償で貸し付けるため、議会の議決を求めるもの。

・質　　疑／駐車場の貸付けは、当初よりあった話なのか？期間を5年間にしているのは何故か？

・答　　弁／現本社を寄付する中で出てきたお話であると共に、市としても最大の配慮と協力したい思いがあるため。又、期間を5年間にした理由も同じ考えです。

議案第56号　総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドの指定管理者の指定について

・内　　容／総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドの指定管理者を指定しようとするため、議会の議決を求めるもの。

・質　　疑／委託料のうち樹木管理費はいくらか？

・答　　弁／人件費等が高騰していることから、前回の平成29年度の公募に比べ15％程度増加し、約1,130万円としています。

議案第69号　令和4年度竹原市一般会計補正予算（第6号）

■竹原市庁舎移転事業

・内　　容／令和5年度に、たけはら合同ビルの改修工事に着手するため、竹原商工会議所事務所を令和4年度末までに移転してもらう必要があることから、移転に要する費用の一部を支援する。

・質　　疑／竹原市庁舎移転事業としての支援金3,000万円の内訳はどうなっていますか？

・答　　弁／概算で改装費に1,500万円、引っ越し費に300万円、その他の備品購入とあわせて、総額2,900万円としており、予算額を3,000万円としておりますので、差額が生じた場合は精算することとしております。

陳受第4-22号　竹原市立学校適正配置計画（案）について

・陳情内容／小規模校入学特別認可制度の対象校である仁賀小学校は、賀茂川学園（仮称）には統合せず、現状のまま存続を希望する。

委員会審査の結果、継続審査とすることとなりました。

蕎麦田（そばた） 俊夫（としお）

●竹原市の人口減少対策　●竹原市の都市計画
●高齢者のゴミ出し支援　●老朽空き家対策
●竹原市のスポーツ環境整備
●バンブー総合公園のテニスコートの整備
●体育大会の名称変更

動画

質問　竹原市の居住人口減少防止対策をお伺いします。

答弁　市長「竹原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の抑制と持続可能な地域づくりに取り組み、創業の促進や設立支援を行い、人口減少の抑制に努めたいと考えております。

質問　竹原市街中心部の再活性化や、災害から市民を守るための竹原市の都市計画をお伺いします。

答弁　市長庁舎移転やその跡地などの利用により、中心地区の魅力を高めていくこととしております。又「竹原市立地適正化計画」に従って、まとまりのあるコンパクトな市街地の形成を目指します。

質問　高齢化により、家庭のゴミ出しが困難な高齢世帯が増加していますが、どの様な対策を考えておられるのか、お伺いします。

答弁　市長「竹原市ふれあい収集事業」を令和４年10月１日から開始しています。今後とも高齢者等のゴミ出しなどの生活課題の解決に向けて、関係機関と連携を図りながら、取組を続けていきます。

質問　老朽化した空き家の対策をお伺いします。

答弁　市長「竹原市空き家等対策計画」を策定し、取組を進めています。危険性の高い特定空き家の解体工事費の補助制度を設けるなど、危険な空き家の解消に努めています。

質問　スポーツ環境の整備計画をお伺いします。

答弁　市長スポーツ施設の老朽化への対応や関係諸団体との連携、ホームページでの情報発信等を行い、スポーツ環境の向上に努めています。

質問　危険防止の観点から、バンブー・ジョイ・ハイランドのテニスコートを人工芝化することが必要と考えますが、如何でしょうか。

答弁　市長テニスコートを人工芝化することについては、多額の事業費を必要とすることから、費用対効果の検討を行っています。

質問　「竹原市民体育大会」の名称を「竹原市民スポーツ大会」へ変更してはいかがでしょうか。

答弁　市長変更に向けて取り組んでまいります。

道法（どうほう） 知江（ともえ）

●子どもの未来を育てる取り組みについて
①乳幼児等医療費助成の拡充
②出産・子育て応援給付金
③3歳児検診における屈折異常検査

動画

質問　アレルギーなどの基礎疾患のある子どもは、特に受診頻度が高くなり、又、兄弟がいれば感染することも多くなります。厚生労働省が９月に発表した調査によると、中学生や高校生までを助成対象にしている市区町村が通院で94％、入院で97％を占めています。所得制限なしは87％。一部自己負担なしは70％で自己負担なしは年々増加していることを本市ではどのように捉えていますか。高校３年までの無償化を目指し、医療費助成を大きく拡充していただきたい。

答弁　市長本市といたしましては、この制度が子育て世代の負担軽減を図るとともに、将来を担う子どもたちが健やかに育つ上で、重要な施策の一つであると考えており、今後も国の動向を注視し、広島県と連携を図りながら、制度の拡充について検討してまいります。

質問　妊娠から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体的に行う事業で、この支援策は１回限りでなく恒久的制度とする予定であることから、一時預かり等支援サービスの整備・増加も検討すべきと考えますが、どのような準備をされますか。

答弁　市長低年齢期に面談やアンケートの実施を行うとされています。全ての妊婦・子育て家庭がより安心して出産・子育てができるように相談支援体制を構築してまいります。経済的支援では現金給付致します。

質問　令和４年２月、厚生労働省子ども家庭局保険課から３歳児検診の視覚検査に関する体制整備の依頼がありました。

屈折異常検査はとても重要です。３歳児検診において、弱視の見逃しは起きていませんか。

答弁　市長平成30年に屈折異常検査機器を導入し、弱視の原因となりうる遠視、近視、乱視や斜視の判定が可能で、精密検査が必要なケースの場合、自己負担分を公費で負担し、眼科受診を促しています。令和３年度３歳児検診受診者104名のうち９名が精密検査対象となって眼科を受診し、早期発見・早期治療へとつながっています。

堀越（ほりこし）　賢二（けんじ）

●たけはらっこネウボラについて
●民間活力の活用について
●竹原市立学校適正配置計画(案)について

動画

質問　出産を間近に控えた妊婦さんや家族が抱える不安を少しでも軽くできることの提案をさせていただきます。陣痛タクシーをご存じでしょうか。

答弁　市長陣痛タクシーであるとか分娩タクシーとかがあるようで、県内を調べてみると、約5つの事業者がそれぞれの市町で実施しているという状況です。

質問　事業者の事業ではあるけれども、行政の安心の担保をつけることが非常に重要なことだというふうに思うが。

答弁　市長福祉的要素、母子保健に関する部分ということで、行政も綿密に関わっていかなければならないという認識でおります。

市内業者様とお会いしていろんな事業の説明をし、さらに事業内容について詰めて、実現できればよいと考えています。

質問　特殊詐欺防止の観点から、携帯電話販売事業者などに協力を依頼すべきと提案したが。

答弁　市長市内の携帯電話販売店に防災メール等に関するチラシを置いていただき、周知を図っております。

質問　竹原市立学校適正配置計画（案）が発表されましたが、改めて計画の趣旨についてお聞きします。

答弁　教育長東野小学校、荘野小学校、仁賀小学校、賀茂川中学校を統合し、地域に根差した9年間の系統性のある小中一貫教育と、地域の教育力を生かした特色ある教育を推進する義務教育学校である（仮称）賀茂川学園を創設する内容としておりますが、施設整備の具体的な内容につきましては、現段階では未決定であります。

質問　通学児童の安全の確保や児童の多様な問題について

答弁　教育長公共交通がないところでは、スクールタクシー等の通学支援の実施が考えられると思います。

小規模特認校としての機能が適切に発揮できるよう、具体的な内容について教育委員会会議のほうで検討してまいりたい。

松本（まつもと）　進（すすむ）

●良質な水源を守る竹原市政について
●竹原市立小中学校の統廃合は中止すべきです

動画

質問　広島地裁は、本郷産廃場に汚染物質が混入する可能性や汚染浸透水の漏水の可能性は否定していません。広島県は、なぜ未完成の産廃場に産業廃棄物を搬入させることができるのですか。指定廃棄物以外の混入をチェックする体制はどのようになりますか。

答弁　市長県は令和2年4月23日付で設置許可。施設の搬入開始は廃掃法の構造基準に適合している検査を受け、産廃処分業許可が出され、営業を開始と認識しています。有害物質等を含む許可品目以外の産廃物混入防止の体制は、事業者には設置許可申請時に確認方法の順守と、県が職員を施設に立ち入らせ、申請どおりの処理や帳簿書類等を検査するとされています。

質問　保護者、地域住民・関係団体は仁賀小学校の存続を強く求めています。文科省は「小規模校を存続させる場合の教育の充実」を市教委に求めています。

教育長は保護者らの願いを大切にする教育をするためにも、学校統廃合は撤回すべきです。

答弁　教育長社会が大きく変化し、必要な資質・能力を子どもたちに身につけさせるには、一定の集団が重要です。しっかり説明し、推進していきます。

質問　「社会性やコミュニケーション能力がつきにくい。切磋琢磨…意欲や成長が引き出されにくい」など、懇話会へ報告した小規模校の課題、児童生徒に与える影響については、教育長は「特に科学的根拠は承知していません」。また、「複式・少人数学級は標準学級と比べて学力は低下していますか」についても、「学力の差を説明する公表された資料は承知していません」との答弁ですが、小規模校が与える子どもへの影響の科学的な検証はありますか。

答弁　教育長学校運営上の課題が生じた場合、集団の中で自己主張したり、他者を尊重する経験を積みにくく、社会性やコミュニケーション能力が身につきにくい、切磋琢磨する環境の中で意欲や成長を引き出されにくい等の影響が生じる可能性があると考えています。

下垣内（しもがきうち） 和春（かずはる）

●安定型産業廃棄物最終処分場に対する水源条例（案）について
●竹原市立学校適正配置計画（案）について

動画

質問　安定型産業廃棄物最終処分場に特定した立地規制型の水源保護条例を制定することは、どのように考えておられますか。

答弁　市長　立地規制を行う場合には、私有財産が著しく制限されるとともに、それに伴う事業活動や市民生活に大きな影響を与えることが考えられるため、指定する区域や事業対象等について慎重な検討が必要と考えております。

質問　適正配置計画の、保護者や地域住民への説明について、いつ、どのような方法で行いますか。

答弁　教育長　教育委員会会議での議決後、早ければ年明けに、まず各学校の学校運営協議会において説明を行い、その後、年度末あるいは年度始めに、保護者や地域を対象とした説明会を開催し、当該計画について理解を求めてまいります。

質問　仁賀小学校の保護者などが、現状の特認校の維持を陳情されていることについて、どのようにお考えですか。

答弁　教育長　小規模特認校制度につきましては、適正配置懇話会の答申において、本市が目指す学校運営協議会を中核とする義務教育学校づくりとは相容れないことから、新たな学校選択の導入と同様に、継続することはなじまないことが示されました。

しかしながら、九月一日の教育委員会会議において、これまで仁賀小学校が豊かな自然環境のもと、自然に積極的にふれあい、地域との出会いや交流を大切にした教育活動の中で豊かな人間性を培いたいと希望する児童や保護者等に、多様な教育の機会を創出してきた成果を今後も活かす必要があるのではないかという意見が出されたことを踏まえ、（仮称）賀茂川学園に小規模特認校を配置することを本計画案に明記し、パブリックコメントを実施いたしました。

今後、小規模特認校としての機能が適切に発揮できるよう、具体的な内容について関係者と協議しながら検討してまいりたいと考えております。

宇野（うの） 武則（たけのり）

●庁舎移転問題について ●財政再建の取組について
●かんぽの宿再開の取組について
●県道吉名・竹原線の取組について

動画

質問　庁舎移転問題について、本年３月29日創建ホームは社屋を竹原市へ寄付。５月29日商工会議所移転先、創建ホーム社屋に決定と合わせて、受納後は本社屋駐車場ともに無償貸与、移転支援金三千万円を支払うことで協議が進んでいると報道。この間、議会には何ら協議はなく、市長の独断専行で進められてきた。市長の政治姿勢は明らかに議会軽視ではないか。

答弁　市長　平成30年発生の災害復興、財政再建を最優先に取り組むため、商工会議所と協議を重ね了承を頂き、私の責任において解除させていただきました。

質問　本年９月議会最終日、創建ホーム社屋仮移転費千五百万円が提出され、議決。内訳は本社分九百万円、三原市営業所分六百万円。ともに事務所内装費。創建ホーム本社及び駐車場の民間有料の場合の年額は。

答弁　市長　約一千万円となります。

質問　財政再建五か年計画の総括は。

答弁　市長　厳しい財政状況の下、令和三年度基金は増加となり、人口減から市税、地方交付税は減少。状況は厳しいと思っております。

質問　かんぽの宿被災から四年。現在も市内外の方から再開を強く期待されている。市長はかんぽの宿について、近況報告をされないが、今後再開に向けて、どのような姿勢で取り組んでいかれるのか。

答弁　市長　本市としても、温泉宿泊施設として運営が再開されるよう、関係者に働きかけてまいります。現在、かんぽの宿の土地建物の入札が公告されております。

質問　県道吉名竹原線は部分開通いたしておりますが、中断は長期になります。現地は賀茂川から低地にあり、同時にブドウ園農地の休耕田は年々拡大。災害時の避難道としても、県道開通は市長の強い決意で取り組めば、道は拓けると思いますが、市長の決意は。

答弁　市長　当該地域の幹線は、道路災害時の物流など、重要な役割を担っており、早期整備を広島県に対し、強く要望してまいります。

村上（むらかみ） まゆ子

●産前産後のサポート事業について
●乳幼児等医療費助成制度について

動画

質問　近年の竹原市における出生数と、産前産後事業の実際の利用状況と近隣の市町の状況、今後どのようにして支援拡大を目指していくのかをお伺い致します。

答弁　**市長**　本市の出生数は、令和元年は119人、令和2年は114人、令和3年は86人であります。産前産後の妊産婦への支援は、14回の妊婦健康診査補助券や、妊婦健康診査受診1回につき2，000円の奨励金を交付する妊婦健康診査支援事業を実施しているほか、乳幼児健診などの母子保健事業を行っております。「たけはらっこネウボラ」を設置し、令和2年には、たけっこダイアリーを導入しています。産後ケア事業については、令和2年度、今年度に1人の利用があり、令和3年度からは対象者を出産後4か月までから出産後1年までに拡充しております。近隣市町の利用状況については、東広島市は宿泊型とデイサービス型を実施しており、令和3年度に宿泊型3人、デイサービス型72人の利用があり、三原市は本市と同様に宿泊型のみ実施しており、令和3年度に1人の利用がありました。今後は、支援を必要とする乳幼児と保護者に対して、より手厚い支援を実施するため、アウトリーチの拡充を図ってまいります。

質問　竹原市においては現在、入院時の助成対象が中学校3年生まで、通院時が小学校6年生までとなっています。子育てをする上で、安心して子供が健やかに成人まで育つ環境を整えて頂きたいと強く願いますが、今後、対象年齢の引き上げ等検討されているのかお伺いいたします。

答弁　**市長**　この助成制度について、本市におきましては、令和2年7月に入院の助成対象を中学校3年生までに拡充したところであります。

本市といたしましては、この制度が子育て世代の負担軽減を図るとともに、将来を担う子どもたちが健やかに育つ上で、重要な施策の一つでもあると考えており、今後も国の動向を注視し、広島県と連携を図りながら、制度の拡充について検討してまいります。

議会のうごき

10月26日	熊本県宇城市議会　来市
10月27日	北海道芦別市議会　来市
10月28日	長崎県島原市議会　来市
11月25日	全議員会議
11月29日	臨時会
	総務文教委員会
	民生都市建設委員会
	議会運営委員会
12月　7日	議会運営委員会
12月10日	広島中央環境衛生組合議会全員協議会
12月13日	本会議
	全議員会議
12月15日	総務文教委員会
12月16日	民生都市建設委員会
12月19日	本会議
12月20日	本会議
12月21日	本会議
	全議員会議
12月23日	議会運営委員会
	本会議
	会派代表者会議
12月28日	広島中央環境衛生組合議会定例会
1月11日	愛媛県今治市議会　来市
1月20日	議会運営委員会
	広島県水道広域企業団議会全員協議会
1月24日	福岡県行橋市議会　来市
1月25日	県市議会議長会東部ブロック研修（三原市）
1月26日	兵庫県たつの市議会　来市

※この間、広報広聴委員会は2回行いました。（12/20,1/12）

特集

…シルバー人材センター…

《特集後記》

この度は、年末のお忙しい時期に竹原市シルバー人材センターを取材させて頂き、シルバーの皆さまが何を大切にされ、どんな想いでお仕事をされているかを聞いてまいりました。

我が家も、シルバー人材センターさんを何度か利用させて頂いておりますが、改めて、お話をお聞きする中で、竹原の街は本当にたくさんの高齢者の皆さんに支えて頂いているのだと、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

皆さん、少しでも竹原の地域の役に立ちたいと、私たちの目に見えない所でも黙々と働いていらっしゃいました。

主な仕事内容は、道路、畑、空き家の草刈り、庭木の剪定、施設や公園の清掃、選挙時の看板の設置・撤去、施設利用者の送迎等のお仕事をされています。

シルバー人材センターの皆さんはご高齢にも関わらず、生き生きとお仕事をされており、なんと最高齢の方は90歳を超えておられましたが、お元気で笑顔に溢れ、楽しくお仕事をされておられました。

この取材を通して、目に見えない所で、たくさんの人達のお陰で私達の生活は成り立っているのだと改めて感心しました。

取材で学ばせて頂いたことを胸に、ご高齢の皆さまから若者までが、誰一人取り残されることなく、みんなで竹原の為に、子供達の未来の為に協力しあい、笑顔で暮らせる竹原市になるよう、私自身もその架け橋になれるように、一歩、一歩しっかり精進していこうと心しました。

平井　明道

お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。

市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP　＼検索／　竹原市議会

次回定例市議会は、2月中旬からの予定です。
みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

新人議員の村上まゆ子です。この度、広報広聴委員会委員長に就任いたしました。

広報広聴委員会では、開かれた議会、議会の見える化を推進する中で、議会広報紙において毎年４回、議会活動をより詳細に、且つなるべくわかりやすく市民の方々に情報提供しております。

しかし、読まれる市民の中には「文字を大きくして欲しい、写真や絵が少ない、カラフルにして欲しい」等といったご意見も聞かれます。

重大な役割を任されましたが、先輩議員のご指導のもと、今後においても、次回号が楽しみになるような、思わず手に取りたくなるような、読みやすくわかりやすい議会だよりの作成に努めてまいります。

村上　まゆ子

［広報広聴委員］◎委員長　○副委員長
◎村上まゆ子　○平井　明道
蕎麦田俊夫　今田　佳男
堀越　賢二　宇野　武則